

# 第68回秋季善行表彰式を開催

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されております。広く会員を募集しております。



一般社団法人  
日本善行会

〒100-0006  
東京都千代田区有楽町  
2-10-1 東京交通会館内  
TEL (03) 3212-6996  
FAX (03) 3212-6998  
URL: http://www.zenkoukai.or.jp  
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行  
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を  
照らすともしび。

平成三十年度秋季善行表彰式を、十一月十七日(土)明治神宮参集殿において、多数のご来賓と本会から役員及び全国支部長の出席の下、盛大に開催した。

本会の善行表彰は、各地域において、明るく住みよい社会づくりのために、長い間活動され、多大な貢献をされた個人や団体を表彰し、その功績を称え、感謝するとともに、広く社会に紹介し、一層の善行活動の推進と善行精神の普及高揚を図るものであり、今回の表彰は、昭和二十六年に善行表彰が開始されてから、通算して六十八回目的のものである。

この善行表彰は、例年春と秋の年二回に行われるが、今回の「秋季善行表彰」では、五一〇の個人・団体が表彰された。表彰式は、国歌斉唱の後、相澤副会長の「開式のことば」で始まり、続いて勝野会長が主催者としての挨拶を行った。続いて、受賞者選考委員会を代表して、穴井頼壽選考委員長が、選考経過の報告を行い、表彰授与に進んだ。

司会者が受賞者の名前を読み上げる中、各受賞者は順次ステージに上がり、勝野会長から表彰状と善行章が授与され、得賞歌の流れる中、参加者の盛大な拍手で祝福された。

続いて、前年度受賞者代表高岸哲氏(群馬県前橋市)から受賞者へのお祝いの言葉が述べられ、知事や市長、区長等からの祝電の披露の後、受賞者を代表して、田口恵一氏(群馬県高崎市)からお礼の言葉が述べられた。

続いて、音楽文化協会森川正子氏による「日本善行会の歌」の紹介と歌唱指導が行われ、受賞者や同伴者も一緒に力強い歌声が会場いっぱいに響きわたった。続いて、関井うらら、

千野こころさんによるフルート・ホルンによるウラココの演奏と障害を克服しての広澤孝美さんのお祝いの歌の披露があり、参加者一同は、しばし時を忘れて出演者の演奏と歌等を楽しみ、会場が和やかな雰囲気となった。

## 式 辞

一般社団法人日本善行会  
会長 勝野 堅 介



本日ここに多数のご来賓のご臨席を賜り、平成三十年度秋季善行表彰式を執り行うに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。本日、受賞されます皆様方は、それぞれの地域社会において特に顕著な善行を、長年にわたり継続され、高い評価を得られている方々であります。皆様方の愛と奉仕の精神に徹したその活動に、深く敬意を表しますとともに、本日の受賞を心からお祝い申し上げます。日本善行会は、昭和十二年に設立され、昨年創立八十周年の記念すべき時を迎えました。この善行表彰は、昭和二十六年に第一回の表彰式が開催され、以来回を重ねて本年で六十八回となります。この間、国籍のいかん

## 祝電を 寄せられた方々 (順不同敬称略)

- |             |       |             |       |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 茨城県知事       | 大井川和彦 | 三鷹市長        | 清原 慶子 |
| 静岡県知事       | 川勝 平太 | 狛江市長        | 松原 邦彦 |
| 広島県知事       | 湯崎 英彦 | 羽村市長        | 並木 心  |
| 大田区長        | 松原 忠義 | 宇都宮市長       | 佐藤 栄一 |
| 練馬区長        | 前川 耀男 | 藤沢市長        | 鈴木 恒夫 |
| 北区長         |       | 各務原市長       | 浅野 健司 |
| 一般社団法人日本善行会 |       | 一般社団法人日本善行会 |       |
| 理事 花川與惣太    |       | 理事・宮城県支部長   |       |
|             |       | 福岡県筑豊支部長    |       |
|             |       | 鶴我 一男       |       |

を問わず、社会の中の隠れた善行を見いだして、四万六千八百名余の方々を顕彰して参りました。これまでに受賞された多くの方々には、各地域で善行を重ねられ、明るく住みよい社会環境づくりに大きな力を発揮されておられます。また、本会には、全国に七十五の支部があり、三千五百名余の会員一同が力を合わせ、青少年の非行防止や健全育成活動、社会福祉施設慰問、交通事故防止、環境美化運動、国際貢献などの善行実践活動と、善行精神の普及啓発に取り組んでおります。今の日本の社会や世界を見ますと、決して安心できるような状況ではありません。日本では高齢者や障害者などの社会的弱者の保護は十分ではありませんし、いじめや児童虐待、残酷な犯罪などの報道も絶えません。世界を見ても、環境問題、自然災害や、宗教上の争いなどが繰り返され、戦乱、テロなどのニュース

が相次ぐ大変憂慮すべき状況がつづいております。日本善行会の精神は、自分の立場や考えに固執せず、温かい思いやりの精神で人に接し、明るく住みよい社会を建設していくところにあると信じております。善行は深い愛情と大きな勇気によって、はじめられるものであり、受賞されます皆様方、他人に対する労いや、温かい思いやりに根ざした善行は、志を同じくする多くのの方々にも勇気を与え、一つ一つは小さなことであっても、それが積み重ねられ継続することによって、大きな輪となつて広がり、日本を、ひいては世界をも動かす、明るく住みよい社会に変わっていく大きな力になるものと確信しております。本日受賞になられます皆様、この受賞を契機として、今後とも、健康に留意され、その豊富な識見と尊い経験を生かして、益々ご活躍されますことを心よりご期待申し上げます。終わりに、本日の列席の皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げます。式辞といたします。